

# 迅速さと正確さを競う

消防団は、市民の安全と安心を守るため日々訓練しています。市消防操法競技大会はその成果を示す場で、消防動作に必要な迅速さと正確さなどの技術を競うために行われています。今月号では、大会の様子を紹介します。



- ①放水の構えを取り合図を待つ選手
- ②選手宣誓をした白河方面隊第1分団第1部(七番町)の早津和人さん
- ③ホースや吸管を伸ばす選手(ポンプ車)
- ④筒先とホースを担ぎ走る選手(小型ポンプ)
- ⑤丸めたホースをまっすぐ伸ばす選手
- ⑥消防団員に配布されたTシャツ

## 第6回白河市消防操法競技大会結果



### 小型ポンプの部

賞名	チーム名
優勝	大信方面隊第2分団第1部第2班(大信飯土用)
準優勝	白河方面隊第4分団第2部第2班(大和田)
3位	白河方面隊第7分団第3部(舟田)
4位	表郷方面隊第3分団第2部第2班(表郷越堀)
5位	白河方面隊第7分団第1部第2班(入方)

※優勝の飯土用チームは初優勝

### ポンプ車の部

賞名	チーム名
優勝	白河方面隊第4分団第2部第1班(久田野)
準優勝	白河方面隊第7分団第5部(板橋)
3位	白河方面隊第8分団第2部(関辺)
4位	大信方面隊第2分団第3部第1班(大信町屋)
5位	白河方面隊第7分団第2部(双石)

※優勝の久田野チームは6連覇

### Voice



大信方面隊第2分団第1部第2班(小型ポンプの部)  
指揮者 小松多津美さん

#### 市消防団の技術力の高さを示す

市の代表としての自覚を持って練習に励み、白河支部大会ではその成果を十分発揮できればと思います。練習中お世話になった大信方面隊の幹部の皆さんはもとより、班員そして自分自身のため良い結果を残し、市消防団の技術力の高さを示したいと思います。

### Voice



白河方面隊第4分団第2部第1班(ポンプ車の部)  
指揮者 鈴木道さん

#### チーム一丸で頑張る

白河支部大会に出場できるのは、地元やOB会、消防団役員の皆様のご支援、ご協力があったお陰です。本当にありがとうございました。私たち団員は、毎日朝5時から少ない時間の中で、質を高める練習を行っています。大会では、優勝を目指しチーム一丸で頑張ります。

### 宝くじの助成で体制を強化



市では、市消防団白河方面隊第6分団第1部第3班(大谷地)に対して、(財)自治総合センターのコミュニティ(宝くじ)助成事業を活用し、小型動力ポンプを交付しました。

この地区には工業団地があることから、大規模火災に備え、消防団を先頭に地域住民と各企業が共同で行う防災訓練などが必要となります。今回の装備拡充によって、地区の防火・防災体制がより強化されました。



▲第6分団第1部第3班の皆さん

6月29日、東風の台運動公園グラウンド(東釜子)で「第6回白河市消防操法競技大会」が開催されました。この大会は、団員の消防動作の確認と技術の向上、そして火災防衛体制の強化を目的に毎年開催されています。今年度はポンプ車の部に12チーム、小型ポンプの部に24チームの合計36チームで競技が行われました。消防団員は、仕事をしながら市民の安全・安心を守るため日々訓練しています。中でもこの大会は、日ごろの成果を示す場であるため、直前には早朝や夕方などに、操法の技術を高める練習を重ねます。操法競技は、消防の基本動作を集約したもので、火点を想定し本番さながらの消火活動が展開されます。選手には、それぞれホース伸ばしや機械操作など細かく役割が決められていて、その速さと正確さを競い合います。当日は、強い雨の降る悪天候にもかかわらず、各チームともその影響を感じさせないすばらしい操法を披露しました。結果は、ポンプ車の部で白河方面隊第4分団第2部第1班(久田野)が、小型ポンプの部で大信方面隊第2分団第1部第2班(大信飯土用)が優勝。今後優勝チームは、それぞれ市の代表として「第39回福島県消防操法競技白河支部大会」に出場するため、さらに精度を高める練習を続けます。